2021 年 9 月
川越ガス株式会社

原料費調整制度に基づく 2021 年 11 月検針分ガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき 2021 年 11 月検針分の原料費調整単価を **38.1 円/㎥（税込）** とさせていただきます。

これにより 2021 年 11 月の平均的なガス使用量（10 ㎥/月）では 2021 年 10 月検針分のガス料金に比べて 42 円（税込）の値上げとなります。

●原料費調整内容（基準料金表）　※下記料金は税込表記です

基本料金	従量料金		原料費調整単価
1,815 円	0 ㎥から 5 ㎥まで	539 円/㎥	38.1 円/㎥
	5 ㎥をこえて 20 ㎥まで	484 円/㎥	
	20 ㎥をこえて 30 ㎥まで	462 円/㎥	
	30 ㎥をこえて 40 ㎥まで	418 円/㎥	
	40 ㎥をこえる場合	374 円/㎥	

※アパート等賃貸住宅にて弊社負担の消費設備等をお客様に貸与している場合またはメンテナンス契約対象の消費設備をご利用いただいている場合、基本料金とは別に「設備使用料」935 円（税込）計上させていただいております。

●平均的なガス使用量　※下記料金は税込表記です

月間ガス使用量	2021 年 10 月ガス料金<A>	2021 年 11 月ガス料金<B>	前月比
10.0 ㎥	7，269円	7，311円	**+42 円**

※従量単価に加減される原料費調整単価及び料金計算途中で計算される小数点以下第 1 位の四捨五入等により実際の金額とは異なる場合がございますので、予めご了承ください。

●原料価格など指標の推移

	7月	8月	9月
中東 LPG 指標：CP（ﾄﾞﾙ/ﾄﾝ）	620	660	665
北米 LPG 指標：MB（ﾄﾞﾙ/ﾄﾝ）	567	577	
為替レート：TTS（円/ﾄﾞﾙ）	111.31	110.85	
フレート（船賃）：RIM（ﾄﾞﾙ/ﾄﾝ）	55.7	55.8	

●計算方法

基準原料価格　66,000 円/ﾄﾝ

FOB 価格　中東合成 CP 662.5 ﾄﾞﾙ×70%　＋　北米 MB644.0 ﾄﾞﾙ×30%　＝656.95 ﾄﾞﾙ
　中東合成 CP（8 月 CP660 ﾄﾞﾙ+9 月 CP665 ﾄﾞﾙ）÷2＝662.5 ﾄﾞﾙ
　北米 MB8 月 MB577 ﾄﾞﾙ+67 ﾄﾞﾙ（ターミナルフィー）＝644.0 ﾄﾞﾙ

フレート価格　（中東ﾌﾚｰﾄ 55.8 ﾄﾞﾙ×70%）＋（北米ﾌﾚｰﾄ 102.28 ﾄﾞﾙ×30%）+2 ﾄﾞﾙ＝71.7 ﾄﾞﾙ
　中東ﾌﾚｰﾄ（RIM ﾌﾚｰﾄ）　55.8 ﾄﾞﾙ
　北米ﾌﾚｰﾄ（RIM ﾌﾚｰﾄ）　55.8×1.6 倍+13 ﾄﾞﾙ（パナマ運河通行料）＝102.28 ﾄﾞﾙ

円換算　8 月 1 日～末日 TTS 平均　110.85 円／ﾄﾞﾙ

LPG 輸入価格　（FOB 価格 656.95+ﾌﾚｰﾄ価格 71.7）×110.85 円＝80,770.8525…　→80,800 円／ﾄﾝ

当月原料価格　80,800 円／ﾄﾝ　＋　石油石炭税 1,860 円／ﾄﾝ＝82,660 円／ﾄﾝ

原料費調整単価　（当月原料価格 82,660 円－基準原料価格 66,000 円）÷1,000÷0.482≒34.5643…

2021 年 11 月ガス料金の原料費調整単価は 1 ㎥あたり 38.1 円（税込）です。